

情報カードを
つかいこなそう！

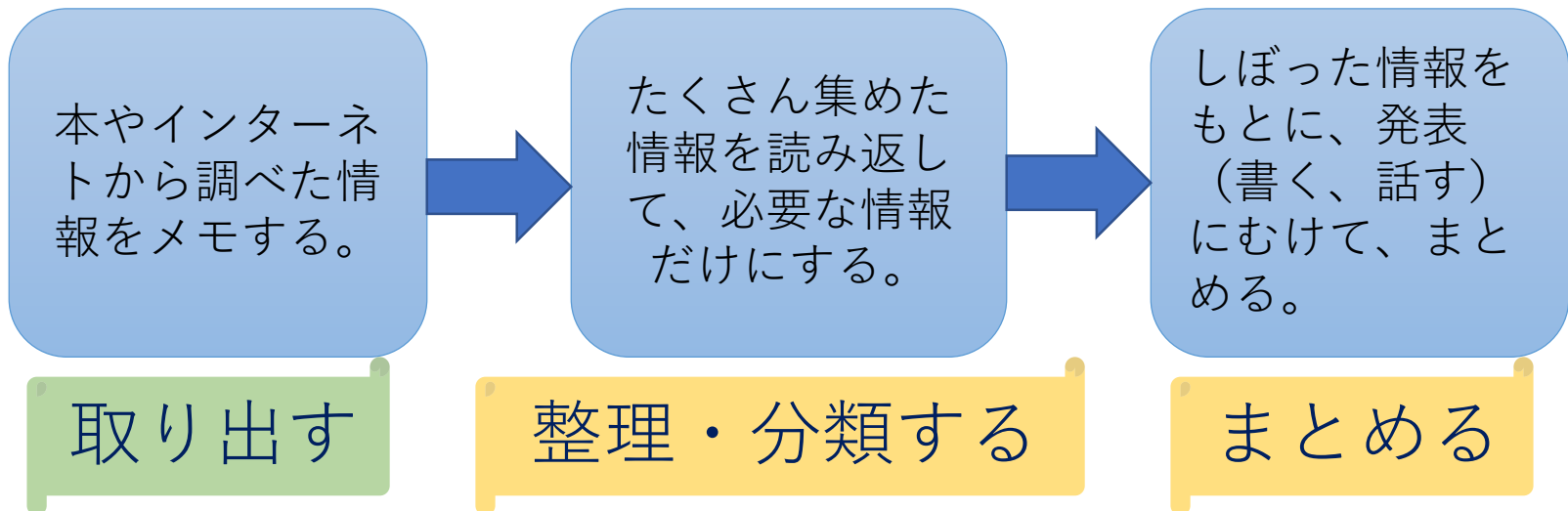
情報カードの使い方を知って、
調べ学習の名人になろう！

1. なぜ、情報カードに書くの？

- ・調べたことを書き残すためのメモ。



- ・メモだからこそ、調べたことをまとめるときに、かんたんに見返すことができ、べんり。



2. 情報カードの書き方のポイント

本やインターネットから調べた情報をメモする。

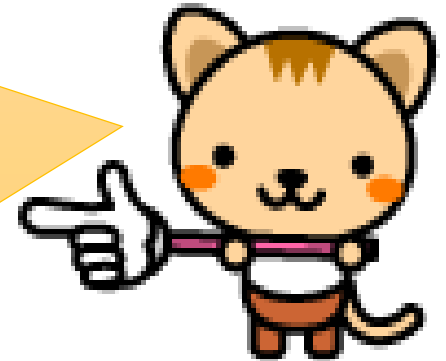
たくさん集めた情報を読み返して、必要な情報だけにする。

しぼった情報をもとに、発表（書く、話す）にむけて、まとめる。

後で使うことを考えて...

- ・ 何のことについて書かれているか
 - ・ 大事なことは何か
- がさっと見てわかるカードを書こう。

ポイント



情報カードの書き方

問いに対する答え(わかったこと)を書く。
()に答えがのっているページを書く。
「・」を使って、箇条(かじょう)書きする。
「◎」を使って、感想を書く。

テーマ

のっているページ: (50) ページ

日本古来の手法でつくられる紙のことを「和紙」という。和紙の伝統的なつくり方は、「すき」という。すきとは、水にとかした植物の繊維を、「すけた」と道具でうすく平らになるようにし、水を切って紙をつくる方法。日本では、600年ごろ中国から紙が伝えられ、ずっとこの方法で紙が作られた。明治時代になって、ヨーロッパから機械すきが普及してきて

後から、読み返すとき、
読みにくい

分類

著者

出版社

情報カードの書き方

問いに対する答え(わかったこと)を書く。
「・」を使って、箇条(かじょう)書きする。
「◎」を使って、感想を書く。

のっているページ：(50) ページ

和紙の作り方



情報が多すぎる。

ポイント

1つの情報カードにはひとつのことだけ書く
たくさんを書かない



情報カードの書き方

テーマ

問いに対する答え(わかったこと)を書く。
「・」を使って、箇条(かじょう)書きする。
「→」などの記号を使う。

No.

のっているページ：(50) ページ

- ・ 日本古来の手法でつくられる紙 → 「和紙」
- ・ 和紙の伝統的なつくり方 → 「てすき」
- ・ てすき → 水にとかした植物のせんいを、すけたという道具でうすく平らになるようにすくい、水を切って紙を作る方法。

ポイント

◎紙が植物のせんいからできていると初めて知った。

分類

著者名(監修)

書名

出版年

調べた中で大事なことは何だったのか
がさっと見てわかりやすい!



情報カードの書き方

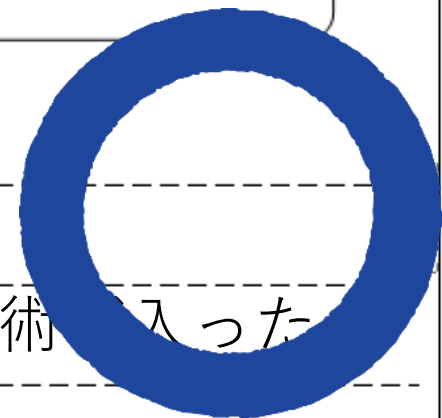
テーマ

No.

**「・」を使って、箇条(かじょう)書きする。
「→」などの記号を使う。**

のっているページ：(50) ページ

- ・ 600年ごろ → 中国から紙が伝えられた。
- ・ 明治時代 → ヨーロッパから機械すきの技術が入った。
- ※ 大量生産ができる洋紙。



◎なぜ、洋紙なら大量生産できるのか洋紙の作り方と和紙の作り方を比べてみたい。

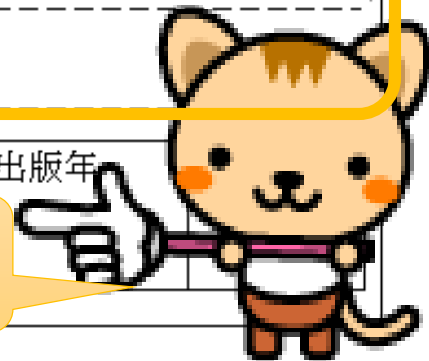
分類

著者名(監修)

書名

出版年

調べた中で大事なことは何だったのかがさっと見てわかりやすい!



問い(知りたいこと)を書く。
※「～か？」という書き方をする。

テーマ

和紙はどうやって作るのか？

のっているページ：(50) ページ

- ・日本古来の手法でつくられる紙→「和紙」
- ・和紙の伝統的なつくり方→「てすき」
- ・てすき→水にとかした植物のせんいを、すけたという道具でうすく平らになるようにすくい、水を切って紙を作る方法。

ポイント

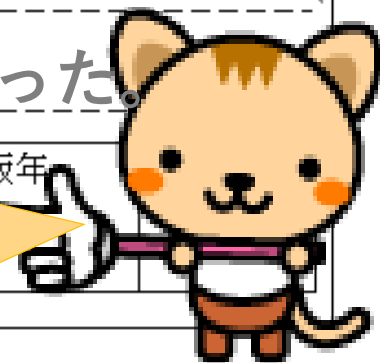
◎紙

分類

何について書かれているか、さっとわかるから、テーマをくわしく書くことが大事！

日付

出版年



情報カードの書き方

テ **出典 (しゅってん) (本のじょうほう) を書く。** No. _____
※出典は、だいたい本の一番最後にある。

のっているページ：() ページ

総合百科事典
ポプラディア 新訂版

7 【ち・つ・て・と】

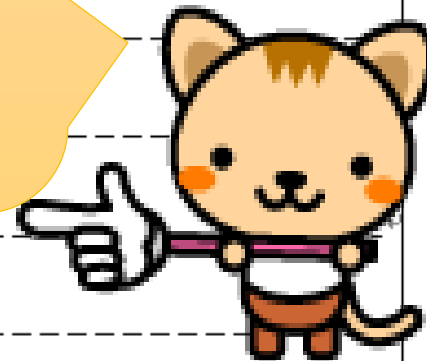
2011年1月 第1刷発行
2012年2月 第2刷

● 発行者
坂井宏先

● 発行所
株式会社ポプラ社
〒160-8565 東京都新宿区大京町22-1
電話 03-3357-2212(営業)

・ 後で読み返して、もう一度本を読みたくなかった時にべんり。

ポイント



分類	著者名 (監修)	書名	出版年	出版社
		ポプラディア情報館 伝統工芸	2018	ポプラ社

情報カードの書き方

テーマ

No. _____

テーマはわかりやすく、疑問形に。

のっているページ：() ページ **ページをわすれずに書く**

・そのまま写して書かない

・わからない言葉はさらに調べてみる。

・かじょう書きでかんたんにまとめる

・やじるしなど記号をつかう

・感想は◎じるしで分けて書く

分類

著者名 (監修)

書名

出版年

出版社

出典をわすれずに書く